

# 交野市教委ニュース

第21号（平成27年3月27日発行）（今年度最終号）

## 学校図書館の充実に向けた支援などについて

平成26年度、市民の皆様のご理解とご協力により、交野市教育委員会は様々な事業に取り組んでまいりました。平成27年度も、市長の**5つの重点項目**にもあります「教育」、「子育て」につきまして、全力で取り組みます。

まず、学校教育関係では、施設機能の維持向上に向け、引き続き、児童・生徒の安心・安全確保に向けた事業を行ないます。新学校給食センターの建設は、作業の安全面も考慮しつつ、スムーズに進むよう取り組みます。市独自の小学校3・4年生の35人以下学級については、今後も少人数学級を充実させ、きめ細かな指導を行います。

学校・家庭・地域が一体となって、交野の子ども達のこころが育まれ、急激な社会の変化の中でも対応できる力が育成されるよう努めます。

次に、生涯学習関係では、社会の一員として豊かな人生を送ることができるよう、市民の皆様への学習機会や場の提供に努めます。また、子ども・子育て支援新制度の施行に伴い、放課後児童会では、入会児童の定員の拡大を行うとともに閉会時刻を15分延長します。

図書館では、「**第2・3次交野市子ども読書活動推進計画**」に基づき、読書の好きな子どもが増えることをめざします。その中で、平成27年度は新たに3つの小中学校の蔵書整理や図書資料のデータベース化を行うとともに、地域ボランティア育成のための研修会の開催などで、学校図書館を支援します。

今回の市教委ニュースでは、学校図書館の充実に向けた支援をお知らせしていますが、学校図書館も含め、平成27年度も引き続き市民の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

◆◆◆◆ 学校図書館(室)について ◆◆◆◆

学校図書館の充実に向けての支援



<学校図書館支援事業>

- 1 学校図書館の環境づくり
- 2 学校司書の配置
- 3 電算化
- 4 読書活動の活性化



1 学校図書館の環境づくり

- ・本に親しむ図書館
- ・使いやすい図書館
- ・楽しい図書館
- ・気軽にいける図書館

<取り組み>

- ・資料の整理
- ・書架の整理
- ・蔵書本の整理
- ・図書館内のレイアウトの変更 など



2 学校司書の配置

- ・図書館のレイアウト・掲示
- ・図書ボランティアとの連携
- ・児童・生徒との関わり
- ※選書支援
- ※読み語り など
- ・「調べ学習」のための資料収集支援
- ・公立図書館と学校の連携支援 など

4 読書活動の活性化

- ・朝読書の実施
- ・調べ学習での活用
- ・ブックトーク等の授業での活用 など



3 電算化

- ・蔵書管理の効率化
- ・読書傾向の把握
- ・読書量の把握 など

各種アンケート・調査等より

□家や図書館で、普段の日に「全く読書をしていない」と回答した生徒の割合が減少

・40.4% ⇨ 31.4%

(全国学力・学習状況調査等より)

□学校図書館(室)や地域の公立図書館に「ほとんどまたは全く行かない」と回答した生徒の割合が減少

・72.0% ⇨ 44.1%

(全国学力・学習状況調査等より)

□「学校司書が来てから、学校図書館がきれいに使いやすくなりましたか」と「はい」と回答した児童・生徒の割合

- ・小学校低学年:90.8%
- ・小学校中学年:96.1%
- ・小学校高学年:92.3%
- ・中学校(2年生):63.9%



(市読書アンケート調査等より)

□「学校司書が来てから、読みたい本が見つかりやすくなったと思いますか」と「はい」と回答した児童・生徒の割合

- ・小学校低学年:72.1%
- ・小学校中学年:88.6%
- ・小学校高学年:63.6%
- ・中学校(2年生):43.1%



(市読書アンケート調査等より)

※調査は、学校図書館支援事業実施校(学校司書配置校)のデータです。